

## 〈一般公開用概要〉

全体を閲覧したい人や詳しく知りたい方は下記まで  
成瀬 / takanaruse@gmail.com

# 第2回 レコセラを使った サービス可視化分析の集い

東京大学大学院  
成瀬 昂

[日本語] <https://takanaruse.com/>  
[英語 ] <https://takanaruse.com/en/>



# ディスカッションメモ(一部)

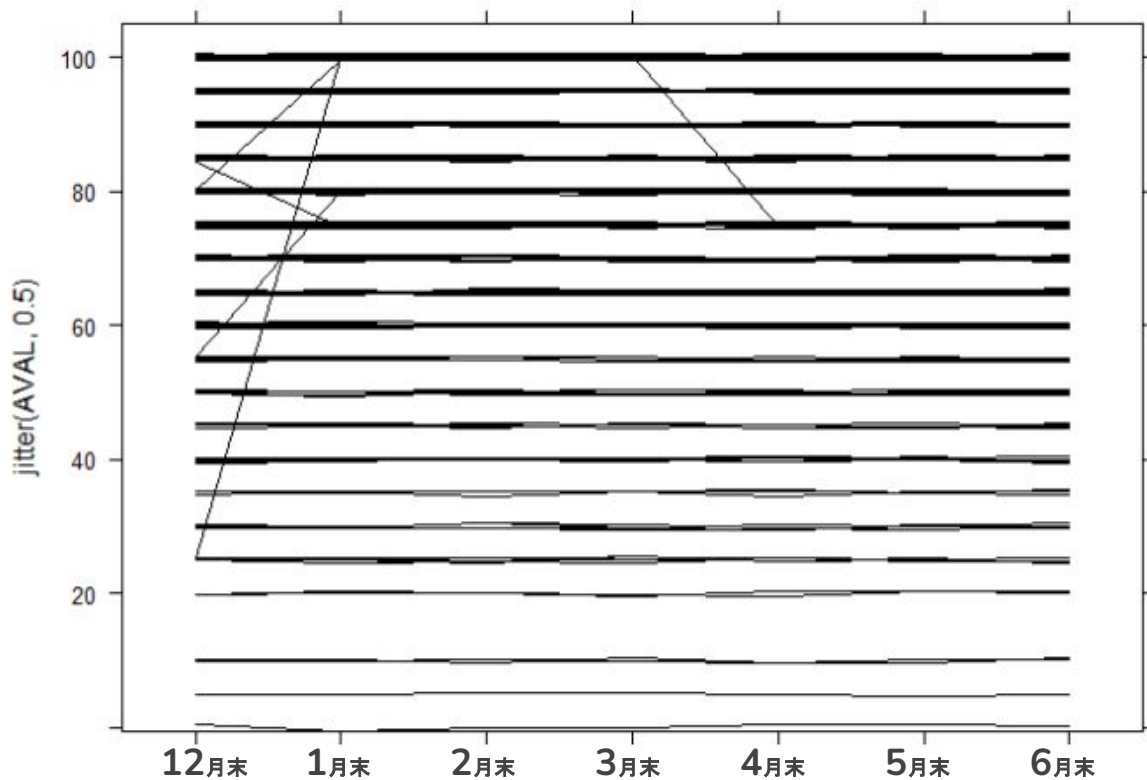
**状態に変化が全くないとは思わないが、指標には立ち現れないのかもしれない**

- ・評価者によって、判断がぶれることはある
- ・「調子が良ければできないことはないな」「普段補助しているがやろうと思えばできるはず」などの、甘めの予測で評価することもある、インデックスの問いだけでは条件を設定しきれないかも
- ・「調子がよければできる」の「調子が良い状態」に振るところにデイの介入コツがあるような気がする

**このグループで何かできるといいな**

- ・評価方法を統一してみる、評価指標を作って試してみる、等のトライアルができるといい
- ・評価方法について勉強してみてもいいかもしれない(合同研修会のようなもの?)
- ・被災時の互助機能等があるといいかもしれない

## Barthel点(計) 全期間を通して変化は数例



## Vitaity点(計)全期間を通して変化例なし

